

(※) 平成28年度に新たに実施した事業等や検討課題はアミ掛けで示しています(29年度実施分も一部含まれます)。

I. だれもがともに暮らせるまちづくり

1. 障害についての理解と支えあいの推進

(1) 障害についての理解の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 障害についての啓発と交流の推進	①多様な方法による系統的な啓発の推進	1 A
	②多様な市民の交流の推進	
	③身近な地域での交流の場づくり	
2) 福祉教育の推進	①学校等での福祉教育の充実	1 B
	②社会教育での学習の推進	
	③身近な地域での共同学習の場づくり	

(2) 地域で支えあう活動の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 障害者を支援する地域福祉活動の推進	①障害者を支援するボランティア活動・NPO活動等の推進	1 C
	②身近な地域での支えあい活動の推進	
	③地域福祉活動と公的サービス等の協働の推進	
2) 当事者活動の推進	①当事者による地域福祉活動の推進	1 D
	②当事者団体の活動の推進	
	③当事者が気軽に交流できる場づくりの推進	

2. 快適で安全な生活環境整備の推進

(1) だれもが利用しやすいまちづくりの推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 都市施設のバリアフリー化の推進	①福祉のまちづくりの推進	1 E
	②道路や歩道のバリアフリー化の推進	
	③公園・緑地のバリアフリー化の推進	
	④公共建築物のバリアフリー化の推進	
	⑤民間建築物のバリアフリー化の推進	
	⑥面的な整備の推進	
	⑦福祉のまちづくりに関する市民の理解の推進	
2) 障害者等に配慮した交通の充実	①公共交通の充実	1 F
	②交通施設や車両等のバリアフリー化の推進	
	③移送サービス等の充実	
	④移動を支援する福祉サービスの充実	

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号	
3) 情報の バリアフ リー化の 推進	①多様な方法による情報提供の推進	・市の広報紙はダイジー化した音声版も作成し、再生機器の普及にも取り組んでいます。ホームページやメールなども活用して情報提供を行っています。→ 声の広報の音声データを市ホームページに掲載します(29年度)。 ・会議資料の点字化・音声化や郵便物への点字シールの貼付を行っています。	1 G
	②コミュニケーションを支援するサービスの充実	・手話通訳者・要約筆記者の派遣、点字・音訳等を実施しています。また、手話通訳者・要約筆記者の養成やスキルアップの研修も実施しています。 ・障害福祉課では手話通訳者を配置するとともに、職員の手話学習を行っています。	
	③障害のある人とのコミュニケーションに関する市民の理解の推進	・市民向けの手話奉仕員・要約筆記奉仕員の養成講座や、学校での講演などを行っています。	

(2) 安全なまちづくりの推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号	
1) 防災対策の推進	①防災に対する意識づくりや日常からの対策の推進	・当事者団体、事業者、地域の支援者等と連携し、災害時の緊急体制に関する学習会を実施しています。また、当事者団体が防災に関するアンケートを実施しました。→ 当事者団体と校区ボランティアで避難所体験を実施しました。 ・家具転倒防止器具の取付支援を実施しています。→ 回覧板を利用して啓発活動を行います(29年度)。 ・福祉事業所で避難訓練や緊急時の連絡・送迎網の作成を行っています。→ 施設協議会で取り組みの現状について意見交換と共有を行いました。また、事業者が消防署の協力で防災マニュアルの作成や研修を行い、自己点検シートによるチェック等も実施しました。また、あかつき・ひばり園にバスキャッチシステムを導入しました。備蓄倉庫や発電機を設置します(29年度)。 ・ひとり暮らし高齢者等への火災報知器の設置や認知症グループホーム等へのスプリンクラー設置補助を行っています。	1 H
	②災害時に支援が必要な人を支えるしくみづくり	・避難行動要支援者名簿を作成・更新し、同意を得られた人の情報を希望する自主防災組織・自治会と消防組合に提供しています。また、自主防災組織と校区福祉委員会が連携し、要援護者への配慮などを検討しています。→ 自主防災協議会が解散したため、名簿の提供先を検討します(29年度)。 ・一部の地区で災害時要支援者を意識した災害訓練等に取り組んでいます。 ・緊急医療情報キットを配布しています。避難先で必要な支援や医療を受けるための「緊急情報カード」も推進しています。 ・災害ボランティアの養成講座や災害ボランティアセンターの立ち上げに向けて、訓練等を社協が実施しています。 ・「緊急時安否確認(かぎ預かり)事業」を、地域や福祉施設等と連携して社協が実施しています。	
	③災害情報を伝達するしくみづくり	・防災行政無線、広報車、インターネット、メールでの情報提供を行っており聴覚障害者に配慮した火災警報器やメールによる通報を普及しています。また、防災行政無線の内容が確認できる電話応答サービスを開始しました。→ 防災行政無線以外の情報伝達手段の調査研究に基づき、比較検討を行います(29年度)。 ・災害発生を字幕と手話で発信する装置を総合センターに設置しています。 ・避難勧告に関する各種マニュアルを策定しました。→ 新たな指針に基づき、マニュアルを改訂します(29年度)。	
	④避難所等の整備と支援の充実	・各避難所で段差解消や手すり設置などのバリアフリー化を推進しています。 ・障害者団体とボランティアが避難所体験を実施しました。 ・福祉避難所の設置運営に関する協定を福祉事業所と締結し、運用について協議を行いました。	
2) 防犯対策の推進	①障害者を犯罪から守る取り組みの推進	・民生委員が校区単位で情報交換を行い、状況に応じて関係機関につないでいます。 ・事業者が警察署の協力を得て防犯研修を実施しました。	1 I
3) 交通安全対策の推進	①交通安全に対する意識の高揚	・支援学校で交通安全教室を実施しています。	1 J
	②交通安全に関する施設等の整備の推進	・道路照明灯や道路反射鏡を設置しています。	
4) 徘徊行動のある人への支援の推進	①徘徊行動のある人を協力して探すしくみづくりの検討	・徘徊高齢者の情報を「メールねやがわ」で送信しています。→ フォーラム等で登録協力員の拡充を呼びかけています。 ・校区福祉委員会で認知症支援の取り組みを推進しています。	1 K

II. 一人ひとりの思いや力を活かすしくみづくり

1. 生涯を通じた発達と学習への支援の充実

(1) 継続的な支援のしくみづくり

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 発達や療育を継続的に支援するしくみの構築	<ul style="list-style-type: none"> 「寝屋川市障害児関係機関協議会」で関係機関が情報を共有し、継続的な支援を行っています。 記録や情報を伝えるツールとして「サポート手帳」（「はちかづきノート」と「知って帳」）を作成し、活用のための勉強会を当事者団体が開催するとともに、関係機関と連携して活用委員会を開催しています。→ 事業者も関係者に紹介利用を促進しています。また、緊急時や親亡き後に伝える情報を記載するページを追加しました。 自立支援協議会に障害児部会、障害児通所支援サービス事業所連絡会を設置しました。 	2 A
②発達障害のある子ども等への支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健診等を通じて障害のある子どもを早期発見し、関係機関が連携して支援を行っています。 「どんぐり教室」で早期の療育指導や保護者支援を行っています。 保育所・幼稚園への巡回相談、小中学校への教育相談員の訪問などを実施しています。 	
③障害のある子どもの保護者等に対する支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> あかつき・ひばり園、どんぐり教室、母子保健事業、母親サークル、相談支援事業などを通じて支援を行っています。 子ども家庭センターが障がい児相談を実施しています。 保健所が慢性疾患児、身体障害児の相談を実施しています。 	

(2) 障害児の療育・教育の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 早期療育と障害児保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健事業として、母子健康手帳の校区、妊婦健康診査の公費助成、妊婦歯科健診、妊産婦・新生児訪問指導、乳幼児健診、育児教室、訪問指導を実施しています。経過観察健診にあかつき・ひばり園が理学療法士を派遣し、訓練へのつなぎ等を推進しています。 保育所・市立幼稚園の巡回相談を実施し、保護者への助言等を行っています。 	2 B
②早期療育の充実	<ul style="list-style-type: none"> あかつき・ひばり園、どんぐり教室での療育・指導を行っています。保育所等訪問支援も実施しています。→ あかつき・ひばり園併用児も保育所等訪問支援の対象にしました。 保育所・市立幼稚園への巡回相談、家庭訪問や個人懇談などを実施しています。 保健所が療育相談を実施しています。 あかつき・ひばり園でのリハビリの充実に向けて、スタッフの充実を図りました（29年度）。 	
③障害児保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 市立幼稚園では園児の特性に応じた保育を行うとともに、配慮を要する園児には個別の支援計画をもとに関係機関等とも連携した支援を行っています。 保育所・市立幼稚園への巡回相談や理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による支援、あかつき・ひばり園併用児の保育などを実施しています。障害児支援事業所による施設支援も実施しています。 幼稚園の職員研修は、私立幼稚園にも呼びかけて実施しています。 	
2) 支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ①支援教育実施体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 地域の学校に支援教育コーディネーター（複数）や看護師を配置するとともに、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士等を派遣しています。 ②就学に関する支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> 療育相談に福祉サービス事業者等も参加してケース検討を行うとともに、「寝屋川市障害児関係機関協議会」等を通じて継続的な支援ができるよう連携を図っています。 支援学校では学校見学や教育相談を行うとともに、あかつき・ひばり園の発達相談員、PT・OT・STや保育所・幼稚園との引き継ぎ、市の関係部局との情報連携を行っています。→ 新入生の経過フォローを実施し、教育委員会との連携を推進します（29年度）。 保健所が慢性疾患児・身体障害児の新1年生を対象とした総合医療相談会を実施しました。 ③教育内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> 就学指導に関する個人記録票を作成し、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携を強化するとともに、個別の教育支援計画を作成・活用しています。 ④支援学校との連携の強化 <ul style="list-style-type: none"> 障害児関係機関協議会や自立支援協議会を通じて、連携を図っています。 寝屋川支援学校が北河内地域の支援教育推進のセンター的機能を発揮し、訪問相談や研修等の地域支援を行っています。北河内の5校が連携して相談サポートセンターも設置しています。 交野支援学校の特別支援コーディネーターも地域の学校の巡回相談や研修、継続的な地域支援や事例検討会に参加などを行っています。 支援学校と地域の学校の児童・生徒の交流会を実施しています。→ 居住地交流も実施しました。 ⑤学校施設のバリアフリー化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 体育館等へのスロープや手すりの設置、段差の解消やトイレの改修、積層信号機の設置などの整備を行っています。 ⑥放課後等の活動の場の充実 <ul style="list-style-type: none"> 留守家庭児童会に障害児も入会しています。 放課後等デイサービス等の事業所が増加しており、事業所のネットワークとして障害児通所支援サービス事業者連絡会を開催しています。 支援学校では、PTAの地域活動への支援や情報提供を行っています。 当事者団体や事業者も休日の活動の場を提供しています。 ⑦学齢期の機能訓練等の充実 <ul style="list-style-type: none"> 障害児関係機関協議会等を通じて、就学前からの継続的な支援が行えるよう連携を推進しています。 ⑧高等学校期の支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 支援学校で作業学習に取り組むとともに、地域の関係機関と連携した実習などを通じて社会的自立を推進しています。また、新たな教育課程やコース制を導入し、卒業後の社会自立を見据えたカリキュラム事業を展開するとともに、卒業生のアフターフォローを行う「自立サポート」も行っています。→ 外部講師による出前事業なども活用しました。 	2 C
3) 高等教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①大学等への進学推進 <ul style="list-style-type: none"> 交野支援学校で進学も視野に入れたカリキュラムやコース制を導入し、大学進学希望者のための調査書や学習記録の様式、単位の読み替えなどの確認を行いました。 高等部卒業後の学びの場に関する学習も行っています。→ 支援学校が情報を公開し、卒業生が入学しました。 市内の大学に在学している障害者を支援するボランティアを組織しました。 	2 D

(3) 生涯学習の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 生涯学習・スポーツ等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①生涯学習・スポーツ事業やサークル活動への参加の推進 <ul style="list-style-type: none"> 情報誌やホームページを通じて生涯学習事業の情報提供を行うとともに、電話での相談などに対応しています。→ 講師案内編の情報誌も発行しました。 ②障害者向けの学習・スポーツ・文化・レクリエーション活動等の推進 <ul style="list-style-type: none"> 障害者のスポーツ大会の参加呼びかけを広報を利用して行っています。 障害者スポーツの指導員を養成しています。また、スポーツ相談員が当事者団体の活動に協力しています。 ③障害者に配慮した図書館サービスの推進 <ul style="list-style-type: none"> 音の出る絵本、しかけ絵本、点訳絵本、大活字本を配架するとともに、本展を開催して活用を呼びかけています。さわる絵本・布の絵本の本展を開催するとともに、東・駅前図書館に点訳絵本コーナーを設置しました。 デジ再生機、拡大読書機、音声読書機を設置しています。 身体が不自由な人への郵送貸出の検討も行う予定です。 	2 E

(4) 自立生活に向けた支援の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 自立生活に向けた支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①生活訓練事業等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の精神障害者部会で関係機関が連携して退院促進事業を実施し、地域移行・定着の協議や個別事例への支援の検討、支援者に対する研修などを行っています。また、在院患者調査の分析を行い、長期入院者への面接も行っていきます。退院促進事業の検討と地域生活支援に関するケース検討を行うサブワーキングも設置しました。 ・事業者が生活訓練や体験入居、自立支援プログラム講座を実施しています。また、ひきこもりや退院直後の人への訪問支援を推進しています。→ 日中活動に移行するための支援も実施しました。 ②地域生活への移行をすすめるための交流や体験の場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・相談マネージャーやピアサポーターが病院を訪問して入院患者と交流する活動や多機能型事業所で地域移行支援利用者の体験利用などを行っています。→ 市外の病院に入院している人への面会や情報提供等を行いました。 ・自立支援協議会で病院職員を対象として、地域移行した人の生活を知る研修を行いました。 ・精神障害者のクライシス時の支援等のモデル事業を事業者が連携して実施します(29年度)。 ・相談支援事業所によるアウトリーチ支援も行っていきます。 	2 F

2. 就労や社会的活動への参加の推進

(1) 一般就労の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 就労に関する相談支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ①就労支援ネットワークの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の就労支援部会やワーキング等で、就労支援機関、事業所、支援学校、医療機関等のネットワークを構築し、広報交換や連携を行っています。→ ハローワーク枚方もサブワーキング(就労支援サポーター連絡会)に参加し、就労支援における地域連携のシステム化に取り組んでいます。 ・就職した人の定着支援のためのアフターフォローにも取り組んでおり、支援方法の統一方法について検討しました。 ②就労に関する相談の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者就業・生活支援センターで就業やそれにとまなう生活に関する相談支援を実施しています。 ・地域就労センターでも情報提供や相談を行っています。 ・ハローワーク枚方の専門援助部門と事業者が連携し、就労のマッチングを行っています。 ・ハローワークと医療機関が就労支援連携モデル事業を実施しています。 ・大阪労働局と雇用対策協定を締結し、ねやがわシティ・ステーション内にハローワーク枚方職業紹介コーナーを開設しました。 ・若者サポートステーションは北河内対象となり、個別面積に加え就労プログラムや職場体験等を実施します(29年度)。 ・「就労のつどい」を開催し、体験談を通じた意識づくりをすすめています。 ③就労を支援する人材の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・就業・生活支援センターや事業所の職員がジョブコーチの研修に参加し、支援を行っています。 	2 G
2) 就労のための訓練等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ①就労移行支援事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援事業は、市内・市外の事業所が利用されており、プログラムや支援の検証、ハローワークとの連携等により雇用につながる支援の充実を図っています。集団活動が苦手な人も参加できる所外のプログラムも実施しました。 ・自立支援協議会に就労移行支援事業所と就労支援機関の連絡会を設置し、連携をすすめています。 ②職業訓練等を行う専門機関の利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の就労支援部会で事業所と専門機関等が連携しています。 ・ハローワークを通じ、障害者職業センター等の専門機関を紹介しています。 ③支援学校等での就労支援の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・支援学校で社会性を高めるための学習などをすすめています。また、生徒の希望に基づき、企業等での体験実習や職業訓練校、福祉事業所の見学などを行っています。より細かに対応するためにコース制を導入しました。また、福祉・就労・教育関係機関の情報交換や協議、ケース会議等を行うとともに、「北河内支援学校相談サポートセンター」を設置しています。 ・当事者団体と支援学校等が連携し、進路選択の懇談などを行っています。 ④実習の場などの確保の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・就業・生活支援センターが、企業の協力を得て職場実習を実施しています。 ・福祉事業所も実習を受け入れてくれる企業の開拓を行っています。 ・市庁舎での実習を就労支援移行事業所が参加して定期的の実施しており、庁内実習を経て企業実習にチャレンジする取り組みが定着しました。 	2 H
3) 就労の場の確保	<ul style="list-style-type: none"> ①障害者雇用に対する理解の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・労働関係機関と連携し、情報提供や啓発を行っています。 ・「エルガイダンス」を市、関係機関・団体等が連携し毎年開催しています。 ②障害者雇用に関する支援制度の利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等と連携し、障害者職業センターやジョブコーチの利用を推進しています。また、企業に対して支援制度の情報提供を行っています。→ デイケアでハローワークが事業説明会を開き、支援制度の利用を促進しています。 ③市での障害者雇用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎実習を通じて庁内の理解促進や仕事の開拓をすすめており、定員適正化計画等もふまえて障害者の採用を行っています。27年度は身体障害者を対象とした採用試験を実施しました。 ・優先調達推進方針を策定し、庁内各課に案内しています。 ④在宅就労等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・就業・生活支援センターや関係機関と連携しています。 	2 I
4) 就労への定着のための支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①継続的な支援の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市、就業・生活支援センター、就労移行支援事業所、障害者職業センターが連携し、定着支援事業を実施しました。 ・福祉事業所に就労者が集える場を設置し、側面的にサポートしています。→ 生活の困りごとへの相談やサポートも、支援機関と連携して行っています。 ・「サポーター連絡カード」を活用した支援を推進しています。→ 定着し、企業との橋渡しが向上しました。 	2 J

(2) 福祉的就労や日中活動の推進

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 福祉的就労の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①福祉的就労の場の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援事業(B型)は、市内・市外の事業所が利用されています。→ この事業を活用し、離職者、中途障害者、高次脳機能障害者の就労に向けた生活リズムの確立にも取り組みました。 ・就労継続支援事業(A型)の事業所が市内にも開設されました。 ②福祉的就労への支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・市や社協は製品の発注や仕事の委託に努めるとともに、企業からの発注を福祉施設協議会に紹介しています。庁内からも役務やイベント参加賞の依頼をしています。 ・福祉事業所では、工賃向上に向けて商品開発や営業活動を行うとともに、働きやすい職場や製品づくりに取り組んでいます。府の取り組みの紹介やはらたさかけも行いました。→ 新規の内職事業の受注を行いました。 	2 K
2) 日中活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①生活介護事業等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護事業は、市内・市外の事業所が利用されています。→ 27年度も新たな事業所が開設されました。 ・重度障害者等包括支援事業、地域活動支援センター事業Ⅱ型で、重度障害者等の受け入れを行っています。 	2 L

3. 身体とこころの健康づくりとリハビリテーションの推進

(1) 保健・医療・リハビリテーションの推進

計 画 項 目	事 業 等 の 実 施 状 況 ・ 進 捗 状 況	記号
1) 健康の保持・増進への支援	①主体的に健康づくりに取り組む意識の高揚	2 M
	②健康診査、健康相談等の充実	
	③健康づくりのための運動の推進	
	④こころの健康づくりの推進	
2) 障害のある人への医療の充実	①地域医療での障害者への対応の充実	2 N
	②障害者に配慮した医療サービスの推進	
	③自立支援医療や難病に対する医療の推進	
3) リハビリテーション医療や機能訓練の充実	①リハビリテーション医療の充実	2 O
	②機能訓練の充実	
4) 障害の原因となる疾病等の予防の推進	①健康づくり意識の高揚	2 P
	②健康診査の受診の促進	
	③身体とこころの健康づくりの推進	

Ⅲ. 自分らしい生活を支えるサービスづくり

1. 情報提供と相談支援の充実

(1) 情報提供と相談支援の充実

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 情報提供の充実	<p>①情報提供の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者に関する諸事業を広報やホームページに掲載しています。ホームページをリニューアルし、アクセシビリティの向上を図りました。→ やさしい日本語のページを改訂しました。 ・相談支援事業に関するパンフレットを作成・配布しました。→ 差別解消法、虐待防止法に関するパンフレットを作成しました。 <p>②きめ細かな情報提供の体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者団体協議会や福祉施設協議会等の団体を通じて、障害の状況に応じた情報提供に努めています。また、民生委員・児童委員や福祉委員などを通じた情報提供も行っています。 ・福祉制度の情報が伝わりにくい人に情報提供を行う「相談支援充実・強化事業」を実施しました。 ・当事者団体が事業所の一覧表を作成・配布しました。 <p>③福祉制度等に関する学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者制度の改正に関する学習会を、出前講座などを通じて当事者や事業者に行っています。 	3 A
2) 多様な相談支援の場づくり	<p>①総合的な相談支援を行う窓口の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談支援センターを開設し、市と委託相談支援事業者による基幹相談支援会議も開催しています。→ 基幹相談支援センター機能強化事業の受託事業者が1か所増えました(29年度)。 <p>②相談支援事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業は委託(3か所)で実施しています。 ・相談支援ネットワーク会議を毎月開催し、関係機関の連携を図っています。 ・「相談支援充実・強化事業」を実施し、サービスにつながりやすい人への個別支援を行いました。 ・地域移行を支援する精神障害者地域相談支援マネージャーを事業所に配置しています。 <p>③地域に密着した相談支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちかど福祉相談所」を開設し、地域住民とCSWが連携してニーズ把握や関係機関へのつなぎなどの問題解決の活動を行っています。 ・地域包括支援センターを増設し、中学校区ごとに開設しています。 ・生活困窮者自立支援事業としての相談支援や就労支援等を、社協に委託して実施しています。 <p>④ピアカウンセリングの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合センターに「ピアサポートセンター」を設置し、聴覚、難聴、小児難病のピアカウンセリングを行っています。 ・委託相談支援事業所でピアカウンセラー養成講座を実施し、電話相談を行っています。→ ピア電話相談員の養成講座も実施しました(29年度)。また、ピアサポートの活動も行っています。 	3 B
3) 相談支援ネットワークの充実	<p>①地域自立支援協議会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉計画の改定にあわせてステップアップするよう、部会構成や各会議の充実を図っています。第4期は事業者連絡会や地域生活支援部会、精神障害者部会の新たなサブワーキングを設置しました。障害児部会ワーキングと地域生活支援拠点プロジェクトを設置しました。→ 地域生活支援部会でひきこもり作業部会を開催しました。 <p>②相談支援ネットワークの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援ネットワーク会議とその拡大版である地域生活支援部会を開催しています。 <p>③複雑な問題に対応するしくみづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業を社協に委託して実施しています。 ・改定した地域福祉計画(「みんながつながる地域福祉プラン」)に、問題を解決する協議の場として「(仮称)福祉のまちづくりひろば」の設置を盛り込んでいます。→ 「福祉のまちづくりひろば」の設置に向けた調査を行いました。 ・社会福祉協議会の地域貢献委員会に事業者が参加しています。 <p>④広域的なサービス利用をすすめるしくみづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府が開催する北河内圏の会議で、各市の課題を出しあっています。 	3 C
4) ケアマネジメントの充実	<p>①個別支援計画の推進</p> <p>②サービス利用計画等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービスを利用するすべての人に計画相談支援を実施するよう、事業者などに呼びかけて特定相談支援事業所の確保を図っており、21か所の特定相談支援事業所が開設されています(29年4月現在)。→ 事業者が相談支援体制の強化や研修に取り組んでいます。 ・特定相談支援事業所を対象とした研修会を実施しました。特定相談支援事業者連絡会も開催しています。 ・支援学校の新卒者の計画相談支援を実施しています。 <p>③個別ケースに関するケア会議等の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所が中心となって個別ケースのケア会議を行い、相談支援ネットワーク会議で共有しています。 	3 D
5) 的確なサービス支給決定の推進	<p>①的確な障害支援区分認定の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定調査を的確に行うよう、調査員への研修やチェックを行っています。 <p>②支給決定ガイドラインの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のガイドラインを作成し、支給決定を行っています。→ 支給量が特に多いケースについて、介護給付費等審査会の意見を確認しました。 	3 E

2. 生活を支援するサービスの充実

(1) 地域での生活や介護を支援するサービスの充実

計 画 項 目	事業等の実施状況・進捗状況	記号
1) 生活や介護を支援するサービスの充実	<p>①ホームヘルプ・ガイドヘルプの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅サービス事業所連絡会が設置され、研修などが行われています。 <p>②通所型サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人を中心とした福祉施設協議会が設置され、各種問題の協議や学習等の部会活動、「あいまいまつり」の開催などが行われています。→ 運営についての情報共有や支援スキルを高める取り組みも行っています。 ・日中一時支援事業を事業者が実施し、学齢期の事業や就職したOB・OGを受け入れました。 ・精神障害者の生活介護を事業者が開設しました(29年度)。 <p>③短期入所の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業を、多くの事業者が参入して実施しています。 ・市立短期入所施設「大谷の里」を設置しました。 <p>④各種事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補装具の支給、配食サービス、訪問入浴を実施しています。 <p>⑤障害福祉サービス等を提供する人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパー資格をもつ人への説明会等を行います(29年度)。 ・保健所がアルコール問題、精神疾患の人への対応力を高める関係機関職員向けの研修会、事例検討会を開催しました。 <p>⑥地域福祉活動等との連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区福祉委員会が実施している「小地域ネットワーク活動」では個別ケースへの支援も行われ、連携のためのケース検討会議も開催されています。 ・地域と連携した支援をすすめるCSWを増員しました。 ・市と社協が連絡会議を開催し、連携のための情報共有等を行っています。 <p>⑦難病や発達障害、高次脳機能障害がある人等への支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・難病や、医療的ケアが必要な人、高次脳機能障害、発達障害などに対する支援を推進するよう、府などとも連携して研修等を行っています。 ・サービス事業所で、高次脳機能障害や発達障害の人の日中活動の場づくりなどの支援を行っています。 ・総合支援法で難病の人が対象となったことの啓発活動を、当事者団体が実施しました。 ・自立支援協議会で「大人の発達障害検討会」を実施しました。 ・自立支援協議会で難病・医療的ケア支援に関するサブワーキングの設置を検討しています。 ・保健所が「寝屋川神経筋難病医療ネットワーク会議」を開催しました。 	3 F

計 画 項 目		事 業 等 の 実 施 状 況 ・ 進 捗 状 況	記号
2) 家族介護者等への支援の充実	①障害福祉サービス等の利用の促進	・計画相談支援、障害児相談支援のモニタリング等を通じて、サービスの情報提供や利用を促進しています。 ・家族のレスパイト支援として、短期入所、日中一時支援事業、放課後等デイサービス事業などを実施しています。 ・サービス事業者で他の事業所が実施するサービスなども含めて情報を提供し、利用を促進しています。	3 G
	②介護者の健康管理への支援の推進	・サービス事業者で本人の問題を一緒に考えることを通じて、家族の心のケアにも心がけています。	
	③介護者の交流や学習活動への支援の推進		
3) 余暇活動への支援の充実	①余暇活動の場の確保	・スポーツやレクリエーションの大会を実施しています。 ・事業者が土曜日に余暇活動を楽しむプログラムを実施し、作業所利用者以外の参加もすすめました。	3 H
	②余暇活動への参加に対する支援	・移動支援事業やコミュニケーション支援事業で、余暇活動への参加を支援しています。 ・グループホームで余暇活動への支援を充実しました。	

(2) 居住の場の確保の推進

計 画 項 目		事 業 等 の 実 施 状 況 ・ 進 捗 状 況	記号
1) 地域自立生活のための居住の場の確保	①公営住宅や民間賃貸住宅の利用の推進		3 I
	②グループホーム・ケアホームの充実	・事業者がグループホームの設置を推進しています。→ 28~29年度も新たなグループホームの開設や増室が行われます。 ・入所者の高齢化への対応や安全・安心に配慮した改修・研修等を事業者が実施しています。	
	③地域での居住をすすめるための支援の推進	・居住サポート事業を引き継ぎ、相談支援事業で地域での居住をすすめるための支援を行っています。 ・社協は個別ケースの検討などを通じて理解をすすめながら、校区福祉委員会やボランティアなどの会議で福祉課題を抱える人への理解を深めるためのはたらきかけを行い、関係機関等と協働した支援を推進しています。 ・地域生活支援拠点について検討するプロジェクトを自立支援協議会に設置しました。	
	④住宅のバリアフリー化の推進	・重度障害者住宅改造助成事業を、65歳以上の人（高齢期の重度障害者）にも対象を拡大して実施しています。	
2) 施設入所支援の充実	①施設入所支援の充実		3 J

(3) 経済的安定のための支援

計 画 項 目		事 業 等 の 実 施 状 況 ・ 進 捗 状 況	記号
1) 年金・手当等の充実	①年金・手当等の充実	・各種手当を支給しています。 ・無年金となることを防止するよう、国民年金に関する啓発を行うとともに、国への要望を行っています。	3 K
2) 経済的負担の軽減	①経済的負担を軽減するための支援	・障害者自立支援法の改正により利用者負担は応能負担が原則となるなど、利用者負担が軽減されました。 ・障害者総合支援法の対象となる難病が拡大し、障害福祉サービスの利用者負担が軽減されました。29年4月から358疾病に拡大されました。	3 L

3. 権利擁護に対する支援の充実

(1) 権利擁護に対する支援の充実

計 画 項 目		事 業 等 の 実 施 状 況 ・ 進 捗 状 況	記号
1) 権利擁護をすすめる体制づくり	①権利擁護を推進するしくみづくり	・虐待防止センターを設置し、関係機関と連携して虐待防止に努めています。→ 虐待防止対策協議会を開催しています。 ・当事者団体で障害者権利条約の批准をすすめる広域の取り組みの支援や要望などを行っています。 ・障害者差別解消の推進に関する市職員の対応要綱を施行し、対応マニュアルの作成と研修を実施しました。	3 M
	②ノーマライゼーションのまちづくりに関する都市宣言等の検討		
2) 権利擁護に関する相談・支援の推進	①相談機関等における支援の充実	・相談支援事業所を中心として、権利擁護に関する相談を行っています。 ・事業者が人権擁護委員の協力を得て年1回の相談窓口を開設しました。	3 N
	②障害福祉サービス等に関する苦情解決の推進	・オンブズパーソン（苦情調整委員）が、障害福祉サービス等の苦情や相談を受け付けています。	
	③権利擁護センターの検討	・改定した地域福祉計画（「みんながつながる地域福祉プラン」）に、権利擁護をすすめるしくみの充実を盛り込んでいます。	
3) 後見的支援の充実	①成年後見制度に関する相談や利用支援の充実	・成年後見制度利用支援事業を実施し、親族や本人の申立による成年後見人の選任を支援しています。また、後見報酬の助成を行っています。 ・当事者団体が成年後見制度等に関する学習会を開催しました。	3 O
	②成年後見人等の確保の推進	・「市民後見人育成等検討会議」を設置し、情報共有を行いました。 ・社協が市民後見人制度の研修会に参加しました。	
	③日常生活自立支援事業の推進	・社協が日常生活自立支援事業を実施しており、専門員・生活支援員を増員し、待機者の解消に取り組んでいます。苦情解決制度を利用する手続きも実施しました。→ 28年度も専門員・生活支援員を増員しました。	
4) 虐待防止の取り組みの推進	①虐待防止に向けた取り組みの推進	・虐待防止センターで虐待防止法に関する啓発や研修を行っています。 ・サービス事業所で職員が虐待防止に関する研修に参加しています。 ・保健所が児童虐待への対応力を高めるための関係機関職員向けの研修会を開催しました。	3 P
	②虐待ケースへの対応の推進	・虐待防止センターで、通報に対する対応を行うとともに、具体的な対応のマニュアルを作成しました。 ・子ども家庭センターでは、児童虐待に関する相談への対応を行っています。	

計画推進のための取り組み

計 画 項 目		事 業 等 の 実 施 状 況 ・ 進 捗 状 況	記号
(1) 計画推進体制 の充実	①障害者長期計画推進委員会等での取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「障害者計画等推進委員会」を開催して計画の進捗状況や課題を検討し、自立支援協議会との共有や、次期計画への反映を行っています。→ 29年度に策定する次期障害者長期計画、障害福祉計画の方針等を検討しました。 ・次期計画に当事者の意見を反映するためのミーティングを開催しました（29年度）。 	4 A
	②自立支援協議会との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・計画推進委員会と自立支援協議会を連携して実施しています。 ・障害者計画等推進委員会では、自立支援協議会に参画する団体から出された課題についても検討を行い、検討結果を自立支援協議会にフィードバックするなど、連携して会議を推進しています。 ・障害福祉計画（第4期計画）では自立支援協議会の構成を見直し、新たな会議体の設置等を推進しています。各ワーキング会議では年間テーマを作成し、計画的に協議をすすめています。 	
(2) 事業の推進体制 の充実	①サービス提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の専門性を向上するため、派遣研修やキャリアアップ助成などの自己啓発の支援を行っています。 	4 B
	②相談支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援ネットワーク会議を開催しています。 ・特定相談支援事業所連絡会も開催しています。 	
(3) 計画的・効果 的な事業実施 の推進	①障害福祉計画との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉計画に障害者長期計画の実施計画としての役割を持たせ、3年間に重点的に取り組む事項を定めています。 ・障害者長期計画と障害福祉計画は、障害者計画等推進委員会で一体的に進捗管理や推進に関する検討を行っています。 	4 C
	②他の計画等との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市の総合計画や他課が策定した計画と連携を図りながら、計画を推進しています。 ・保健福祉部内の計画担当者連絡会議を開催し、体系的、一体的な計画の策定・推進について協議しています。 ・地域福祉計画推進委員会の委員に児童および障害福祉活動団体の構成員を委嘱しました。また、地域福祉計画に基づく施策・事業を計画的に実施するため「(仮称)地域福祉推進会議」の設置に向けて調査等を行いました。 	
	③効果的な事業実施の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者計画等推進委員会で進捗状況の点検・評価や、重点的に取り組む事項の検討を行っています。 ・障害福祉計画（第4期計画）ではPDC Iサイクルの考え方に基づく推進を明示しました。 	